

『りばいばる』紙（2022年10月号）より転載

信徒大会せまる ～信越教区より～

信徒大会実行委員 柏崎聖光教会 高橋 幸久

まずは、皆さまに感謝のお礼をさせていただきます。

信越教区・柏崎聖光キリスト教会は 2007年の中越沖地震により会堂が倒壊しました。幸いなことに隣にある牧師宅が健在であったため、そこでの礼拝を10年以上守らせて頂くことができました。

新会堂建築はその当初からの願いでしたが、私たちと同じく小さな教会は共感できることと思いますが、現実はとても厳しく、それは「夢」のようなものでした。

しかし、神さまの恵みは私たちの目の前にある「現実」をはるかに超えて、「夢」であったものが昨年春・新会堂・献堂という「素晴らしい現実」へと変えてくださいました。

同じ信越教区の教会の方々、そして教区を超えて、また教団さえも超え、大変多くの祈りと、そして尊い捧げものを心から感謝いたします。

本当にありがとうございました。

さて、いよいよ第10回 全国信徒大会が間近となりました。

今回の信徒大会は、三多摩・武毛・信越の3教区合同共催ということで、小さな信越教区もその一角に加えさせて頂いております。

信越教区は長野：松本、新潟：柏崎・佐渡の3教会で構成されておりますが、それぞれの教会が地理的に離れていることもあり、教区内での活動や交わりも他教区と比べ決して多くないものと思われ、教団との繋がりも希薄になりがちなところがあります。

信徒大会は、すでに周知の通り、コロナの影響を考慮しオンラインで行われます。その大会テーマは「つながる」です。これはそのような状況にある私たちの教区・教会にとっても、とても有意義な集いであると感じています。

一時期はコロナも収まりつつあり、もしかしたらオンラインじゃなくてもできたのか？と思わされもしましたが、何回目かの急増中で、やはりオンラインで進めていて良かったと、ほっと胸をなでおろしております。

全国各地の主にある兄弟が、「つながる」ことができる。それは恵みです。皆さん、主にあってつながってみませんか。

あなたも・・・そしてわたしも